



土橋の子

日置市立土橋小学校

令和4年10月20日発行

SOS発信ができる環境を

校長 和田 義文

私たちは、子どもたちに困ったことや悩んでいること、不安なこと、いじめにあったことなどがあつたら、いつでも相談にのってあげるから、遠慮なく言ってきてとよく話します。子どもたちには、SOS発信は積極的にして欲しいと思っていますし、その心づもりもしています。でも、その子にとってはすぐに話せる人なのでしょうか。子どもたちもそれぞれに個性があり、好き嫌いがあつて、すぐに話せる子がいる一方で、なかなか話せず一人に悩み苦しんでいるケースはよくあることです。それがひどくなってくると、引きこもりや不登校に至ることもあります。そこには、その子どもとの信頼関係が大きく影響します。

皆さんは、「子どもアドボカシー」という言葉を聞いたことがありますか。「アドボカシー(advocacy)」を直訳すると「弁護」「擁護」という意ですが、「子どもアドボカシー」とは、「問題を抱えた子どもたちの声を聴き、どうすれば改善できるかを一緒に考えること」だそうです。

昨今の「児童虐待」や「過干渉・過保護」等により被害に遭っているのは子どもたちです。そこには助けや自分の考えの声をあげようとしても聴いてくれない環境があり、何も発せられずいるために、その被害の度合いはさらにひどくなり、場合によっては命に関わる大きな問題となっていることもしばしばです。先日の中学生の自殺志願による家出・殺害の事件も、その背景にあるようです。

子どもには、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利があります。そして、その意見には、子どもの発達に応じて十分考慮されなければならないと、子どもの権利条約に謳ってあります。(12条)これを保障するのが、この「子どもアドボカシー」です。世界ではこの動きが活発になってきています。

子どもの意見に耳を傾け、その思いや不満等を受け止め、どうすればよいかを一緒に考え(子どもが選択できる情報を提供した上で)、選んだ行動を支援することが大切です。そこには、自身の思いや考えを交えず100%子どもの立場に立たなければなりません。子どもの声を引き出す(持ち上げる)ためには、信頼関係なくして成り立ちません。親や友人であっても、完全に自分の立場になってくれる人でないと、何も話さないし話そうともしません。それでは、解決の糸口さえも見つかりません。子どもにとって身近に信頼できる人がいることで安心を覚え、自分の意見を発してくれるのです。私たちは、信頼を得てどこまで近づけるのでしょうか。



実りの秋 体験の秋



稲刈りを行いました

3～6年生の子どもたちが稲刈りを行いました。台風の影響が心配されていましたが、倒れることなく稲穂がたわわに実っていました。子どもたちは生命のたくましさや、いつも食べているご飯のありがたさを感じることができた経験となりました。



生活科校外学習

10月4日(火)に、1・2年生は生活科の校外学習で妙円寺中央公園に行きました。たくさんのどんぐりや松ぼっくりを見つけたり、バッタなどの生き物をつかまえたりしながら、季節が変わっていくことを感じました。



社会科見学



4年生は北部清掃工場の見学に行きました。ゴミの処理や利用について、工場の方の丁寧な説明を聞くことで、教科書や資料集で学習したことの理解を深めました。



栄養教諭の先生との学習

1・2年生は「なんでも食べよう!」、3・4年生は「食事のマナーを知ろう」の学習を、それぞれ給食センターの尾川先生、川畑先生と行いました。子どもたちは真剣に話を聞き、日ごろの自分の食事について考えました。子どもたちからは、「苦手なものもちゃんと食べたい」「正しいはしの持ち方の練習をがんばりたい」などの感想が聞かれました。



ランランタイム開始!



朝のランニング「ランランタイム」の取組を始めました。持久走大会に向けて少しずつ体を慣らしています。体力をつけてこの冬を元気に過ごしてほしいですね。



秋の読書まつり



10月11日～11月18日は読書月間「秋の読書まつり」の期間です。図書委員会の子どもたちが給食時間の読み聞かせを行ったり、読書郵便や読書貯金カードに取り組んだり、担任以外の職員による読み聞かせを行ったりと、いつも以上に充実した読書活動を展開しています。読書の習慣を身に付けることは、国語力を向上させるだけでなく、一生の財産として生きる力ともなり、楽しみの基となるものです。御家庭でも、子どもたちが借りてくる本を親子で読んでみたり、保護者の皆様の思い出の一冊を話題にしたりなどされてはいかがでしょうか。

《標語コンテスト》

全児童の標語37作の中から、子どもたちが投票を行った結果、各学年から次の作品が選ばれました。どの標語からも、読書の楽しさが伝わってきますね。

- | | |
|-------|-------------------------|
| 【1年生】 | さん「みいつけた えほんのくにえ レッツゴー」 |
| | さん「たのしいね どきどきするね ねむれない」 |
| | ※2作とも同票でした |
| 【2年生】 | さん「本読んで ゆめみるせかいへ 出ばつだ」 |
| 【3年生】 | さん「あつい本 ぜったい読むぞ 国語りよく」 |
| 【4年生】 | さん「友達と 本読みバトル 秋読書」 |
| | さん「本読んで 色々知ろう この秋で」 |
| | ※2作とも同票でした |
| 【5年生】 | さん「本たちが 本を読んでと ねだってる」 |
| 【6年生】 | さん「本読めば 誰もいない 静かな時間」 |

入賞おめでとう!

【日置市理科作品展～昆虫採集～】

入選 4年 さん

【日置市理科研究記録】

入選 3年 さん「おゆの温どへん化とふたのやくわり」

特選 2年 さん

「カブト虫のふしぎ～つのはいったい、いつ生えるの?～」

特選 5年 さん

「クリーンエネルギーについて～1番発電する条件を探せ～」

☆特選作品は県審査へ出品されました。

【県小学校社会科作品コンクール日置地区審査会】

入選 3年 さん「日置市物さん館たんけん」

入選 6年 さん

「鹿児島県の中の日置市に関する人物や特産品調べ」

優秀賞 5年 さん

「通学路の不法投きをなくしたい!～わたしの町・土橋校区を通して～」



☆優秀賞作品は県審査へ出品されました。



秋桜は「コスモス」ですが、10月12日に、プール横のサクラにいくつかの花が咲いていました。ぐっと冷え込んだあとに汗ばむ陽気になったことから季節を勘違いしてしまったのでしょうか。



11月の行事予定

1	火	地域が育む「かごしまの教育」県民週間（～7日） 土っ子発表会（5校時 1～6年生） 理科アシスタント田中先生来校日	国際交流会（幼）
4	金	B校時	 やきいも会（幼）
7	月	ALTケイレブ先生来校日 巡回図書	
9	水	日置市音楽発表会（1～4年生・伊集院文化会館）	
11	金	B校時	
12	土	小中合同地域ふれあい活動	
15	火	日置市小学校陸上記録会（5・6年生・伊集院総合運動公園）	
17	木	家庭学習がんばり週間（～25日） 理科アシスタント田中先生来校日	
18	金	B校時 親子読書の日	
21	月	巡回図書	
22	火	ひだまりの会による読み聞かせ	園外保育（幼）
24	木	クラブ活動	
25	金	B校時 校内持久走大会試走1回目（2校時） ALTケイレブ先生来校日	持久走大会（幼） 
29	火	校内持久走大会試走予備日	ALT ケイレブ先生来校日（幼）
生活目標	よい本をたくさん読もう		
保健目標	姿勢を正しくしよう		
給食目標	よくかんで食べよう		

